



国際ロータリー 第2510地区 日本

The Rotary Club of Otaru South. District No.2510

# 小樽南ロータリークラブ会報

Club Homepage URL <http://rid2510.org/otarusouth/>



●例会場/ニュー三幸 ●例会日/毎週金曜日12時30分 ●事務局/〒047-0032 小樽市稲穂1-3-6 ☎0134-33-3500

## ●本日 2月24日 金のプログラム

### ◎「国際交流について」

スピーカー: 高山慎太郎氏  
(小樽商大国際交流サークルOB)

## ●来週 3月3日 金のプログラム

### ◎スピーカー: 杉本日銀支店長

## ●再来週 3月10日 金のプログラム

### ◎蘇 迪亜さん(米山奨学生)送別例会

## 2016-17年度 地区目標

- 地域と共に活動を
- 地域組織の活性化
- 地域と共に

## ●2015-2016年度 IRテーマ



Rotary  
Serving  
Humanity  
人類に  
奉仕する  
ロータリー  
2016-17年度地区会長 ジョン・ジャーム

## 上野年度信条

脚下照顧  
きやつかしようこ  
足下を照らして顧り見る  
(自分の足下を見る)

# 30

2017年2月24日発行  
通巻 第2780号

1960年創立  
昭和35年2月5日

## ●第29回例会報告 2月18日 3クラブ合同例会 会場: ニュー三幸

- 16:00~ ●受付開始
- 16:30~ ●点 鐘 小樽銭函RC会長 上 村 百合子 様
- 国歌斉唱 「君が代」
- ロータリーソング合唱 「我等の生業」
- 開会宣言 小樽銭函RC会長 上 村 百合子 様
- ゲスト・来賓ご紹介  
第2510地区ガバナー補佐 長 谷 一 様
- 小樽3クラブ合同例会挨拶
- 例 会  
小樽 R C 会長 泉 侑 様  
小樽南 RC 会長 上 野 正 之  
小樽銭函RC会長 上 村 百合子 様
- 来賓ご挨拶  
第2510地区ガバナー補佐 長 谷 一 様



## 16:50~ ●3クラブ合同例会 記念講演

### 「ホッカイドウ・アズ・ナンバーワン」 北海道と小樽の未来を考える



北海道博物館長 石 森 秀 三 様

北海道大学 観光学高等研究センター特別招聘教授  
北洋銀行地域産業支援部顧問 (アドバイザー)

- ◆①岐路に立つ北海道 ②ホッカイドウ・アズ・ワースト5 ③「人口ボーナス(bonus)時代」から「人口オーナス(onus)時代」へ ④北海道のポテンシャル(Hokkaido As No.1)⑤2010年代における観光ビッグバン ⑥大中華圏の躍進 ⑦政府の観光ビジョン(2016年3月公表)⑧ASEAN(東南アジア)

諸国連合)と北海道 ⑨北海道独立論 ⑩小規模国家の繁栄 ⑪梅棹忠夫先生による「北海道独立論」(1960年)⑫アジア諸国にとっての「新世界としての北海道」⑬北海道人の暮らしは変わるか?⑭「低炭素化」対応シナリオ【国立環境研究所ほか「2050日本低炭素社会」07年】

◆⑮パナマ文書とホセ・ムヒカ大統領 ⑯北海道における今後の方向性 ⑰小樽の栄光と斜陽化の歴史 ⑱小樽にまた日は昇るか? ⑲「あるものなくし(失くし)」の地域経営 ⑳「あるものみがき(磨き)」の地域経営 「ニトリニトリ「小樽芸術村」への期待 映画やテレビドラマが地域活性化に果たす役割 広域観光連携の難しさ 「北海道移住」促進への期待 北海道における人材育成の重要性 なぜ「カーブス(Curves)」は急成長したのか? (記念講演要旨抜粋)

17:50 ●謝辞・記念品贈呈 小樽錢函RC会長 上村 百合子 様

17:55 ●講演終了予定 司会 小樽錢函RC副会長 坂口 友朗 様

18:15 ●懇親会開始 開会挨拶 小樽錢函RC会長 上村 百合子 様

18:20 ●乾杯 次期第2510地区ガバナー補佐 泉 侑 様

18:30 ●余興 歌 手 清水 ひろき

19:15 ●次期3クラブ三役紹介・挨拶

松浦 光紀 直期会長予定者

斎藤 仁 直期副会長予定者

石川 稔 直期幹事予定者

19:30 ●次期開催クラブ挨拶 小樽RC会長 泉 侑 様

19:35 ●万歳三唱 小樽南RC会長 上野 正之

●ロータリーソング 「手に手つないで」



■メークアップ受付■ 2/17(金)分

西村 仁氏、松永 吉弘氏、佐藤 慶一氏、西條 文雪氏、平松 正人氏、下中 博文氏、  
宮本 孝雄氏、堀岡 秀之氏、谷口 馨一氏、遠藤 友紀雄氏(小樽RC)